

もりやま 市議会だより

ともに考えよう 守山の未来



2025
2/1

No.176



守山市消防出初式



Contents

- 12月定例会議の概要…………… 2～3
- 常任委員会報告…………… 4～5
- 特別委員会報告…………… 6～7
- 市政を問う 個人質問…………… 8～15
- 守山市議会委員会条例・守山市議会会議規則の一部を改正・意見書の採択…………… 16
- 視察報告…………… 17～18
- 議会活動報告・次回会議等開催予定…………… 18
- 審議結果一覧…………… 19



定例会議報告

12月
定例会議

予算案件 9 件、条例案件 10 件、意見書 2 件、
その他案件 8 件の計 29 件を可決しました。
主な議案の概要は、次のとおりです。

可決

一般会計補正予算(第 4 号) 歳入歳出補正額 7 億 512 万円

主な補正概要

● もーりーカーの制度改善に向けた準備経費および運行維持費補助金 840 万円

もーりーカーの利便性向上を目的とした制度改善の周知、利用実績の増加による補助金の増額



● 野洲川歴史公園サッカー場空調設備改修工事 1,250 万円

サッカー場クラブハウス内の 4 室、田園空間センター 3 室の空調設備の更新

※野洲市より負担金 573 万円

● 自治会の LED 防犯灯・防犯カメラの設置補助金 87 万円

LED 防犯灯(11 自治会 16 箇所分)、防犯カメラ(5 自治会 8 台分)設置補助金の増額

● マイナンバーカード受付環境整備事業 252 万円

令和 7 年 4 月から速野支所・中洲支所でも、マイナンバーカードの更新・新規申請手続きを行うための環境整備

● 障害者自立支援給付費、障害児通所サービス給付費 2 億 3532 万円

サービス利用者の増加などによる給付費の増額

● 福祉医療助成事業 5,006 万円

小中学生の受診件数の増加や、令和 6 年度から開始の高校生世代の受診件数が当初見込みを上回ることに
よる事業費の増額

● 予防接種委託料 5,000 万円

子宮頸がん予防のための HPV ワクチン接種者数の増加による接種委託料の増額

● もりやまエコパーク交流拠点施設プール設備修繕 130 万円

プールろ過エレメントの取替修繕

● 農業生産基盤整備事業費補助金 154 万円

守山南部土地改良区、美崎水利組合が管理する設備の
修繕に対する補助金の増額



可決**守山市印鑑条例の一部を改正する条例案**

市民の利便性向上のため、行政手続きのオンライン化を進める中、印鑑登録証明書のオンライン交付申請を開始する。

可決**守山市使用料および手数料条例の一部を改正する条例案**

利用者の利便性向上のために再整備（夜間照明灯をLED化、人工芝の全面張替え）した守山町公園テニスコートの使用料金を改定する。

現行

区 分	午前6時から午後9時まで	
	夜間照明施設を使用しない場合	夜間照明施設を使用する場合
土・日曜日、休日	1コート1時間につき 750円	1コート3時間につき 3,150円
その他の日	1コート1時間につき 500円	1コート3時間につき 2,100円

改正後

区 分	午前6時から午後9時まで 1コート1時間につき	
	夜間照明施設を使用しない場合	夜間照明施設を使用する場合
土・日曜日、休日	990円	1,400円
その他の日	660円	1,100円

水銀灯は点灯に時間を要するため3時間単位の使用としていたが、LED化により夜間照明施設を使用する場合も1時間単位での使用が可能となる。

施行期日：令和7年4月1日

**可決****守山市地域子育て支援拠点施設の設置および管理に関する条例案**

子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての悩みを相談できる場を提供することで、子育ての不安を軽減し、子どもの健やかな育ちを支援するとともに、子育て支援事業を通じた地域交流を推進する拠点施設を、令和7年11月オープン予定の平和堂守山店内（梅田町6番2号）に設置する。





常任委員会報告

総務常任委員会

委員会協議会

議員からの
意見

市民サービスの低下を招かないためにも丁寧な周知を

開庁時間の見直しについて

行政手続きの約6割がオンラインで申請可能となり、令和6年度末にはオンライン化9割を目指す中、市民の利便性の確保とともに「職員の働き方改革」・「働きたいと思える職場環境づくり」の観点から、窓口の開庁時間の見直しについて説明を受け、議論しました。

見直し方針案

【開庁時間】 午前9時～午後4時45分(朝夕それぞれ30分短縮) 【開始日】 令和7年5月12日(月)

【対象施設】 本庁舎、発達支援センター、地区会館・支所、地域総合センター、エルセンター、エコパーク交流拠点施設(市事務所のみ)、環境センター(市事務室のみ)、公文書館、市民交流センター

【電話対応】 原則、開庁時間外は音声案内(危機管理課・こども家庭センターは対象外)

駐車場の運用管理について

令和7年4月1日からの市役所駐車場の有料化に向けた取組について説明を受け、議論しました。

駐車料金	入庫後1時間まで	無料
	入庫後1時間以降	220円/60分(午前8時～午後6時) 110円/60分(午後6時～午前8時)
	最大料金	550円(午前8時～午後6時) 220円(午後6時～午前8時) 1日の最大料金770円

※市役所利用目的(届出・申請、会議など)時間中などの無料措置あり

環境生活都市経済常任委員会

委員会協議会

デマンド乗合タクシー「モーリーカー」の制度改善について

デマンド乗合タクシー「モーリーカー」のさらなる利便性や満足度の向上を目指し、令和7年4月に向けた制度改善について説明を受け、議論しました。

- 目的地「速野会館」の名称を「速野会館・北部図書館」に変更し、誰でも利用できる目的地とする。
- 「3歳までの乳幼児を伴って移動しなければならない」または「妊娠している」保護者が、小中学生の子どもと一緒に、すべての目的地を利用できるように利用要件を緩和する。
- 商業施設(市内6施設、市外2施設)の追加する。(令和6年12月時点)

災害時における情報伝達手段の整備方針について

自営の電波により情報発信を行うことや戸別受信機の配布について説明を受け、議論しました。

戸別受信機の配布(無償貸与)案

要支援者名簿に記載されている携帯電話を持たない人などに、最大900台(世帯)を貸与する。

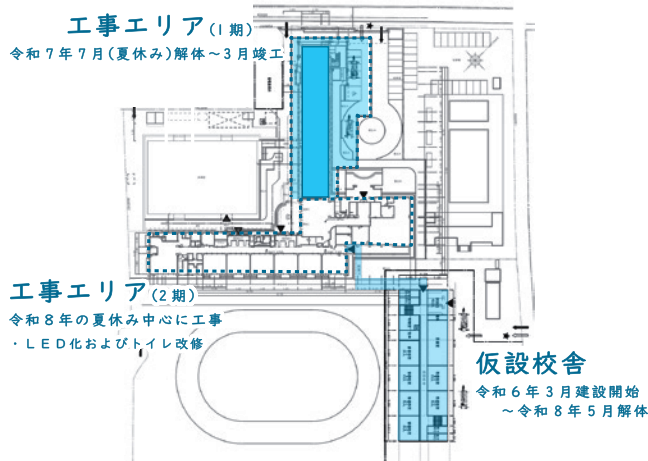
議員からの
意見

- ・防災無線が整備されていないことから、有償でもよいので希望者にも貸与すべきでは。
- ・発信される情報の精査が必要である。

文教福祉常任委員会

速野小学校長寿命化改良事業 1億9,700万円(債務負担行為)

令和7年度の夏休み期間に速野小学校長寿命化工事に着手するため、令和6年度内に仮設校舎を調達する必要があることから、仮設校舎に係るリース料(令和7年7月～8年4月)の債務負担行為の補正。



特別支援学級新設等に伴う備品購入費、改修費の補正 2,990万円

整備などが必要な小中学校に対し、電動ベッド等の購入、階段昇降機・手洗い場・多目的トイレの整備を行うもの。

議員からの
意見

・多目的トイレの整備は、生徒が快適に使用できるようモデルケースとして温便座を導入してはどうか。

・学校教育における特別活動(児童生徒によるトイレ掃除)の観点から、暖房便座導入による電気配線等の故障等を懸念する。

委員会協議会

小中学校プール施設のあり方の方針について

児童・生徒の安全安心な授業環境の実現、教員の負担軽減、施設整備の財政負担軽減などを目的に、小中学校プール施設のあり方の検討が進められてきました。令和6年度に実施した民間施設やエコパークを活用するモデル事業の実施、事業費の精査、バスの確保に向けた検討の結果、学校の意見等を踏まえ、取りまとめられた方針の説明を受け、議論しました。

方針

- (1) エコパーク、民間施設を最大限活用しつつ、集約施設(屋内温水プール)を新設する方向で進め、授業で使用しない時間は市民開放を行う。
- (2) バス移動は中型バス2台の購入を前提とした運用方法を検討する。
- (3) 建設場所は、市民運動公園周辺とする。



子育て支援対策特別委員会

不登校対策の現状について

児童生徒に寄り添った「もりやま不登校対策」の説明を受け、議論しました。

【教育支援センター(エルセンター内 TEL：583-4217)の取組み】

◎不登校児童生徒・保護者の支援拠点(専門機関)

- ・児童生徒や保護者の悩みや不安に寄り添う教育相談の実施
- ・児童生徒支援室(くすのき教室)における子どもたちの社会的自立(体験活動等、個に応じた多様な学びへの支援)の実施

【学校への支援】

校内教育支援センター(SSR^{*})のモデル校3校を設置

児童生徒・保護者・教育への支援を目的に相談員を配置 など

【不登校対策会議の設置】

教育委員会、福祉部局、関係機関が連携し、不登校に関するさまざまな情報を共有し、分析・対策を協議



議員からの意見

- ・成功体験を重視し、子どもの得意な部分を見つけて伸ばしてほしい。
- ・勉強だけでなく、まずは学校が楽しい場所となるよう、風通しの良い環境づくりを。
- ・不登校の子どもが学校以外でも学べるよう、他市のフリースクールの取り組みを参考にしてほしい。

※SSR(スペシャルサポートルーム)…学校には登校できるが、自分のクラスに入れない時や気持ちを落ち着かせたい時に利用できる学校内の空き教室等を活用した部屋

議会改革・広報広聴特別委員会

オンライン委員会の開催に向けて

重大な感染症や大規模災害など、委員が委員会室に参集する事が困難な場合に、オンラインによる委員会の開催を可能にするため、「オンライン模擬委員会」を開催しました。

【抽出された課題】

- 機器やシステムの操作に不慣れな場合、会議の進行が妨げられる可能性が懸念された。
- 緊急時に迅速な意思決定が求められる可能性があり、日頃からオンライン会議に慣れておくことが重要である。
- 傍聴議員の基準を定める必要がある。

参加者の操作スキル向上や事前準備の徹底に加え、運営ルールの明確化やトラブル対応策の共有が重要であり、次回以降は、課題を整理するとともに、オンライン模擬委員会を取り入れながら、オンライン委員会の開催に向け議論、検討を継続します。



まちづくり対策特別委員会

守山駅東口あり方検討について、整備手法、概算事業費、スケジュール、今後の取り組みについて説明を受け、議論しました。

【概算事業費】

最も優位性が高いと考える「広場中心案」を基に試算（物価変動や整備内容、施工工程などにより、変更となる可能性があることから、現時点での目安の金額）

導入機能		概算事業費	国 費	市 費	
				起 債	一般財源
①複合商業機能(複合商業エリア) ^{※1}		約100億円	—	—	—
②ワークプレイス機能(企業誘致エリア) ^{※1}		約140億円	—	—	—
③広場(憩い・交流)機能		約1億円	約0.5億円	約0.4億円	約0.1億円
④交通 結節機能	ロータリー	約7億円	約3.5億円	約3.1億円	約0.4億円
	駐輪場	約3億円	約1.5億円	約1.3億円	約0.2億円
	周辺道路	約5億円	約2.5億円	約2.2億円	約0.3億円
⑤東西 アクセス 機能	自由通路等の整備 ^{※2}	約25億円	約2.5億円	約17.2億円	約5.3億円
	地下道の改修・撤去	約4億円	約2億円	約1.8億円	約0.2億円
	ペDESTリアンデッキの整備 ^{※2}	約20億円	約10億円	約9億円	約1億円
合 計		約305億円	約22.5億円	約35億円	約7.5億円

その他想定される項目

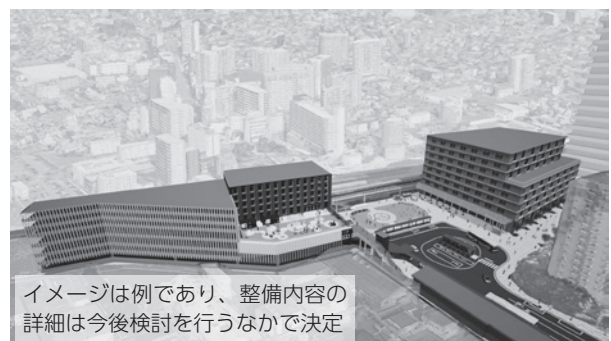
架線柱など移設費、宅地整地費、地下埋設物撤去費、土壌汚染対策費、用地買収費(火発行為の場合)など

※1 ①と②は、民間による整備を想定(約305億円中、約240億円)

※2 「自由通路等の整備」「ペDESTリアンデッキの整備」は、民間開発と合わせて実施する場合など、費用負担が変更となる可能性あり

【今後の取り組み】

- ・地権者の合意形成と事業手法・事業スキームの決定
- ・詳細な整備計画の検討
- ・事業費の精査や官民の役割分担の検討
- ・民間活力導入に向けた検討
- ・都市計画条件の検討
- ・管理運営体制の検討



議員からの 意見

- ・ペDESTリアンデッキ(高架型歩道)の整備については、デメリットについても議論が必要である。整備するのであれば企業誘致の状況等を見極め、市の負担範囲の検討が必要である。
- ・駅構内の自由通路の拡張については、JR側の負担額などに対する市の考えを示すべきである。

令和6年 守山市議会
12月定例月会議 質疑・質問一覧

市政を問う

令和6年
12月11日～12日

個人質問

個人質問の順番は、発言通告書が提出された順番です。【 】内は、答弁者です。

質問順番 (掲載頁)	質問者	質 問 事 項
1 (P9)	西村 弘樹 【一問一答方式】	1 本市の水道水における安全性について【上下水道事業所長】
2 (P9)	二上 勝友 【一問一答方式】	1 中学校指定ヘルメットについて【教育長】 2 えんまどう公園駐車場について【建設部長】 3 立入公園と野洲川立入河川公園の連携について【建設部長】 4 期日前投票所について【選挙管理委員会書記長】 5 市役所職員の名札について【総務部長】
3 (P10)	田中 均 【分割方式】	1 市内公共交通の利便性の向上について【都市経済部長】 2 公共住宅の今後の展望について【健康福祉部理事・建設部長】 3 琵琶湖湖岸、周辺地域エリアの整備について【総合政策部長・建設部長】
4 (P10)	榎本 花菜恵 【総括方式】	1 HPVワクチン接種率向上のために【健康福祉部長】
5 (P11)	高田 正司 【総括方式】	1 湖岸エリアの活性化について【市長・環境生活部長・建設部長・都市経済部長・都市経済部理事】
6 (P11)	藤原 浩美 【一問一答方式】	1 社会のデジタル化と子どもの健康について【教育長・こども家庭部長】 2 多胎育児支援の充実について【こども家庭部長】 3 高齢者の生活を支える支援について【市長】
7 (P12)	川本 佳子 【一問一答方式】	1 交通渋滞の具体的緩和策について【建設部長】 2 学校施設の修繕について【教育部長】
8 (P12)	小牧 一美 【一問一答方式】	1 仮称「守山ハズイタウン」の開業が遅れたことについて【市長】 2 守山駅東口再整備について【市長】 3 笠原工業団地と市内の大型開発・企業誘致のあり方について【市長・都市経済部理事】 4 地域公共交通の充実について【都市経済部長】
9 (P13)	松永 恵美子 【分割方式】	1 AIデマンド交通の導入および交通空白地域への地域公共交通の拡充について【都市経済部長】 2 自治会の申請手続きの緩和について【環境生活部理事】
10 (P13)	新野 富美夫 【総括方式】	1 「守山市民ホール大規模改修」について【副市長】
11 (P14)	福井 寿美子 【総括方式】	1 各地区会館等の整備について【環境生活部理事】
12 (P14)	筈井 昌彦 【一問一答方式】	1 子どもの交通の安全確保・対策について【市長・教育長】
13 (P15)	上田 佐和 【一問一答方式】	1 市内小中学校の教職員の働き方改革と放課後児童の居場所について【教育長・こども家庭部長】
14 (P15)	北野 裕也 【一問一答方式】	1 議第54号 令和6年度守山市一般会計補正予算(第4号)について【健康福祉部長】 2 守山市長期ビジョン2035について【市長・教育長・総合政策部長・環境生活部理事・健康福祉部長・都市経済部理事】



「本市の水道水における安全性」について

問 「「守山市」ら5市の水道水で米国基準超え(発がん性フッ素化合物PFAS)」という報道記事を受け、本市のこれまでの対応、今回の記事に対する今後の正確な情報発信、および暫定目標値を超過した場合の対応について伺う。

答 本市が、年1回自主的に実施・公表しているPFAS^{*}(PFOS、PFOA)の水質検査について、令和6年6月までの結果では、いずれの配水場・水源においても国の暫定目標値である50ng/Lを下回り、最大で20ng/Lとなっています。また、過去の検査においても暫定目標値を上回った事例はありません。この結果とともに、環境

※PFAS：有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物およびポリフルオロアルキル化合物の総称。PFASの中でも、PFOS(ペルフルオロオクタンスルホン酸)、PFOA(ペルフルオロオクタン酸)は、幅広い用途で使用されている。難分解性、高蓄積性、長距離移動性という性質があるため、国内で規制やリスク管理に関する取り組みが進められている。

省が令和6年8月に発行したリーフレットに記載されている内容も併せて説明し、市民の皆さまに正しい認識と知識を持っていただけるよう努めています。

現在、本市では国の暫定目標値を超過しないよう、適切に監視を行い、その検査結果を公表しています。また、PFOS、PFOAに関する最新の情報などをホームページに掲載していますが、個別の問い合わせをいただくこともあるため、これらに関する解説を新たにホームページに追加掲載しました。

今後は、必要に応じて「広報もりやま」などへの掲載も検討し、国の動向を注視しながら、最新の情報



守政会
西村 弘樹 (にしむら ひろき)

が得られ次第適切に提供し、本市の水道水に関して市民の皆さまが正しい認識を持てるよう対応します。

また、検査結果の数値が一定割合を超過した場合には、その割合に応じて段階的に検査回数を増加させるほか、暫定目標値の80%(40ng/L)を超過した場合には、水源の切り替えや処理施設の整備など、浄水での濃度低減化措置を講じます。



学校教育にかかる保護者の負担軽減を！ 市民参加の政治を！ 駅前に期日前投票所を！

問 家庭の負担軽減のため、小学生の時に購入したヘルメットを中学校の登校にも使えるようにすべき。中学校ヘルメットの指定を解除すべきではないか。

答 通学用ヘルメットは丈夫かつ価格的に求めやすいものを斡旋しています。今年度より、市立中学校では斡旋のヘルメットでなくとも、安全基準に適合したヘルメットであれば着用を認めています。このことを入学説明会等で保護者に周知します。

問 えんまどう公園の駐車場の広さが十分でなく、周辺に迷惑駐車が発生していることを認識しているか。

答 認識していますが、駐車場の増設の考えはなく、周辺公共施設等の駐車場の活用については検討の余地はあると考えます。

問 立入公園と野洲川立入河川公園の間を行き来できる導線を確保して連携した運用をしてはどうか。

答 それぞれの特徴や用途、対象者が異なることから、交通量の多い道路を行き来するなどの連携は想定していません。堤防上の市道に横断歩道を新設することも困難だと考えています。

問 投票率向上と市民の利便性を考慮し、守山駅前に期日前投票所を設置してはどうか。



日本維新の会
二上 勝友 (ふたかみ かつとも)

答 期日前投票所の開設場所の検討も必要ですが、主権者教育など投票率向上を図る方策の検討が肝要と考えます。

問 相貌失認^{そうぼうしつにん}など、人が顔を認識する能力には差異がある。市職員の名札をもっと見易く変更してはどうか。

答 令和6年度から名札の表記内容の見直しを進めています。他市を参考に検討します。



公明党
田中 均 (たなか ひとし)

市内公共交通、公共住宅は今後どうなる？



問 「モーリーカー」は、制度改善で利用できる商業施設が増え、利用者の増加が想定される。他市ではAIシステムを利用し、予約受付や配車ルートを決められている。今後の対応について見解を伺う。

答 市内6か所、市外2か所の商業施設を新たに目的地に追加することによる利用件数の増加は想定しています。関係機関と

協議を重ね、利用件数が一定増加しても、現在の乗務員数や車両台数で対応可能です。利用状況に変化が生じた場合でも、運行事業者と連携を図り、適切な運行ができるよう取り組みます。AIシステム導入については、運行ルート作成や予約事務の簡略化に伴う運行事業者の負担軽減や、24時間予約が可能になる等の利用者の利便性向上などの効果が見込めることから、今後検討を進めます。

問 高齢者や障がい者が今後の安心した生活を送るために公共住宅の整備が必要ではないか。

答 新たに公営の住宅を整備する計画はありませんが、住

み慣れた場所で、可能な限り生活を継続いただけるよう、住宅改修費の支給や福祉用具の貸し出し、日常生活用具の提供により、バリアフリー化を図るとともに、ヘルパーによる家事支援や、緊急通報装置等により、高齢者や障害のある人が安心して暮らしていけるよう、取組を進めています。



ネットワーク未来
榎本 花菜恵 (ますもと かなえ)

HPV(子宮頸がん予防)ワクチン接種率向上を目指して



問 HPVワクチンは接種することで子宮頸がんの予防だけでなく肛門がんや尖圭コンジローマなどの予防になり、男女関係なく効果があるが、日本の接種率は諸外国と比較してかなり低い状況にある。市内在住の女性の接種率と接種率向上のためにどのような取組を行っているか。

答 ワクチンを一回接種した市内在住女性の割合は令和6

年10月末時点で14.6%です。ワクチン接種対象者への個別通知やすこやか健康だより、ホームページなどで接種勧奨を行っています。

問 接種率が低いと感じる。受診時や他のワクチン接種時に、声掛けや説明機会の確保など、医療機関との連携が必要だと考えるがいかがか。

答 現在の定期接種の接種率は、他の子ども向けのA類疾病のワクチン接種率と比較しても低いと認識しています。より多くの方に接種していただけるよう、引き続き個別通知とともに、学校との連携を検討しています。また医療機関との連携も有効であると考

えられるので今後検討します。

問 男性にも効果はあるが現在任意接種である。市として男性への公費助成の検討をお願いしたい。

答 現在の国の議論の状況は、費用対効果に課題があり、さらに議論が必要とされています。本市として独自に助成を行う状況にはありません。

問 HPVワクチンの男性に対する情報提供をお願いしたい。

答 ホームページを通じて、HPV感染症やワクチン等について、よりわかりやすい情報提供に努めます。



湖岸エリアの活性化について

問 湖岸エリアの「環境保全と活性化を両輪とした道の駅」構想における「水辺の自然体験拠点」での事業内容を伺う。

答 琵琶湖に触れ学ぶ体験学習、カヤック・サップなどのアクティビティ、水辺の生き物観察、湖魚を食べる機会の提供、環境学習の実施などを考えています。

問 民活エリアにおける民間事業者の参入状況について伺う。

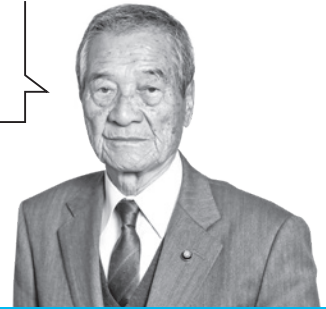
答 製造所がモノづくりを価値化し、ブランド化したものを販売し、製造工程が見学できるような観光機能を併せ持つ、いわゆる「ファクトリーショップ」の出店意向を聞いています。

問 新川の渡河橋に係る予備調査の実施状況について伺う。

答 調査結果では、県道今浜水保線の歩道が車道より高く、1.5mほど嵩上げすることで、計画道路との平面交差は可能なものの、多額の財源が必要な試算となったことから、新川渡河橋の設置の可否については、構想全体の中で検討する必要があると考えています。

問 バイパス道路の整備と湖岸エリアの将来展望について伺う。

答 バイパス道路の整備は、琵琶湖岸のポテンシャルを最大限に活かすことを目的とする本構想において重要な事業である一



守政会
高田 正司 (ただ まさじ)

方、実現には何より地域の皆さまのご理解、ご協力が必要不可欠です。また、地域との協議と並行し、事業化に向け知事に要望を行い、その後も県と協議を継続しています。



社会のデジタル化から 子どもの健康を守る教育を

問 子どもの近視の増加など、デジタル情報機器の長時間使用の影響を眼科医や小児科医が指摘している。屋外活動、紙を使用した学習の有効性が見直されている。市内小中学生の実態を把握し、教育活動の中での屋外活動の拡大やICT教育の見直しが必要と考えるがどうか。就学前の子どもへの保護者や妊婦にデジタル情報機器の使用の影響を周知する必要があるのではないか。

答 デジタル情報機器の長時間使用への注意喚起、休み時間や教科学習と関連した屋外活動に引き続き取り組みます。個別最適な学びと協働的な学びを進める

には、デジタル機器は有効なツールであり、ICT活用を推進しています。乳幼児のデジタル情報機器の影響については「守山市子育てガイドブック」や乳幼児健診・ネウボラ面接などで周知啓発し、必要に応じて個別指導をしています。

問 多胎育児当事者は、複数の子どもの育児の大変さ、外出・移動の困難さを共有しづらい状況にあり、孤立しがちである。多胎育児支援に特化した経済・物資的支援が必要ではないか。

答 多胎児保護者のコミュニティの場である「よちよちサロン」の開催やアンケートを通じてニーズを把握し、家事支援事



日本共産党議員団
藤原 浩美 (ふじわら ひろみ)

業などを検討しています。

問 この2、3年の物価高騰で高齢者の生活は厳しくなっている。経済的支援が必要ではないか。

答 国において高齢者を含む低所得者世帯への経済支援が行われており、市では介護サービス等による日常生活支援、見守り、フレイル予防などに取り組んでいます。



日本共産党議員団
川本 佳子(かわもと よしこ)

交通渋滞の具体的緩和策について

問 くすのき通り交通渋滞の認識と具体的な対策を伺う。

答 くすのき通りの渋滞解消は課題であると認識しています。「古高町南交差点」に右折レーンを設置することにより、滞留が緩和されると考えられることから、引き続き右折レーン設置に向け用地交渉を進めます。

市内あちこちで交通渋滞、学校施設の老朽化 市民の声を受け止め速やかな対応を！



問 県道片岡栗東線整備の第3工区(市道勝部浮気線付近から焰魔堂町交差点までの約800m)について、令和6年度 of 取組を伺う。

答 現在、滋賀県は跨線橋を除く道路詳細設計を進められています。跨線橋部分は、継続してJR西日本と協議を実施されており、令和7年度より詳細設計に着手される予定です。

学校施設の改善について

問 教室に校内電話が未設置の小中学校がある。早急な設置を求める。

答 現在整備中の校務支援システムの更新と合わせて、校務用端末や個人携帯での通信・

チャットが可能となるツールを導入し、令和7年1月から、利用可能となる予定です。

問 明富中学校の校舎や渡り廊下などのひび割れ、開閉しにくい門扉など劣化は深刻であり、早期改善が必要である。体育館の床面は、ビー玉が転がるほど傾斜している。地盤沈下が影響しているが市の認識と改善策を伺う。

答 校舎の外壁クラック工事、開閉しにくい門扉の修繕工事は、順次修繕します。体育館の傾斜改善は、床材全体の改修を必要とするため、長寿命化改修工事時に改修を行う予定です。



日本共産党議員団
小牧 一美(こまき かずみ)

問 「(仮称)守山ハズイタウン」の開業が延期となった。「市民交流ゾーン」に指定しているエリア。民間事業者任せにしてきた市の責任は重大。市道の拡幅が必要。

答 開発事業者にも具体的な対策を求め、市の責務を果たしてきています。現時点で道路拡幅の予定はなく、事業者にも適切な対策を講じるよう必要な指導を行います。

「(仮称)ハズイタウン」の交通渋滞対策を



問 守山駅東口再整備基本計画は、令和7年1月にパブリックコメントと市民説明会を実施し、6月に計画素案を策定予定。村田製作所のほかに、新たな企業誘致、商業施設や立体駐車場を駅ロータリー内に集中させる。交通渋滞がますます深刻化する。市と国の税金65億円以上も支出するこの開発の必要性は何か。徹底した議論が求められる。

答 ロータリー形状や大きさは混雑や渋滞がないように検討します。本事業は市民や駅利用者から求められており、今後のまちづくりにとって必要な事業であると考えています。

問 連続する大型開発。市民の意見を取り入れた内容に。周辺の道路事情、住宅・生活環境への対策が講じられていない。

答 市内一丸となり適切な対策を講じています。適切なタイミング・手続きを経て計画を進めており、引き続き丁寧な説明に努めます。

問 視察した三鷹市の「AIデマンドタクシー」実証実験は利用者の7割が満足。本市の交通政策に工夫が必要では。

答 商業施設の目的地追加など制度改善しています。AIシステム導入や福祉部局と連携した施策を検討します。



AIデマンドシステムを導入して 地域交通のさらなる発展を！

問 今後デマンドタクシー「モーリーカー」の需要を高めていくために、AIデマンドシステムを導入してはどうか。特に交通空白地域には地域格差がなくなるよう配慮が必要である。引きこもりを防ぎ外出や交流が楽しめるような生きがいに視点を置き、自分らしい生活が維持できるよう、交流地点等の目的地の追加も必要。対応しきれない方に対して別立ての検討はできないか。

答 AIシステム導入については、運行事業者の負担軽減や24時間予約が可能になる等の利用者の利便性向上などの効果が見込めますので、今後検討を進め

ます。全体的な見直しの検討を進めていく中で「交流や外出を楽しむ」という視点も意識し、目的地や乗降場所について、また、ボランティア輸送や福祉有償輸送などのサービスの活用も検討します。

問 自治会からの行政に対する提出書類が多く、自治会の負担は重い。防災対策等見直すべき課題に連携して注力していくためにも、申請手続きを簡素化し負担軽減できないか。

答 本年5月に運用を開始した「オンライン申請システム」の積極的な活用、自治会回覧やポスター掲示削減等に取り組んでいます。今一度、自治会に求める申



守政会
松永 恵美子（まつなが えみこ）

請手続き等の洗い出しを行い、毎年同じような手続きが必要なもの等を中心に、さらなる簡略化に取り組むとともに、担当課や地区会館によるサポートを徹底し、本市の特色である自治会を中心とした地域との協働のまちづくりを推進していきます。



「守山市民ホール大規模改修」 実現に向けての課題は

問 大規模改修の全体事業費が約67億円と推定されている。今後、物価の高騰が予想されるが、財政面は問題ないのか。また、今後の教育施設整備の見通しについても問題がないか伺う。

答 設計や工事の段階の調査により工事費が膨らむことも多く、物価高騰の可能性もありますが、事業費の増加が見込まれた場合にも、改修内容の調整をするなどして、まずは想定事業費内で必要な補修や機能強化を実現するように努めます。また、今後6年間で、速野・物部小学校長寿命化改修工事や集約施設屋内温水プール新築工事、小学校体育館空調設

備工事など、総額76億円の費用を見込んでいます。着実に推進するため、来年度に第6次財政改革プログラムを策定し、健全財政を維持していきます。

問 市民運動公園周辺に屋内温水プールが新設され、土日に市民運動公園や市民ホールのイベント等が重なると、駐車場不足が懸念される。駐車場用地の拡張も含め、対策はどうか伺う。

答 市民運動公園・市民ホールには合計で約970台の駐車場があり、混雑が見込まれる場合には、誘導員の配置や他の駐車場利用、バスによるピストン輸送など、柔軟に対応します。現時点で駐車



守政会
新野 富美夫（しんの ふみお）

場用地の拡張は考えていません。

問 施設内のWi-Fi環境整備は、当初計画から組み込んでおく必要があると思うが、見解を伺う。

答 多くの皆さまがより利用しやすいようWi-Fi環境を整備する方向で進めます。



ネットワーク未来
福井 寿美子(ふくい すみこ)

各地区会館などの整備について



エレベーター、フリースペースについて

問 エレベーターがないことから会館でのイベント等に参加を躊躇される方や、車椅子利用者や障がい者のためにエレベーターの設置が必要不可欠だが設置の予定はいかがか。また、全世代が気軽に訪れ利用できる拠点として、フリースペースには子どもが気軽に利用できるような工夫が必

要ではないか。

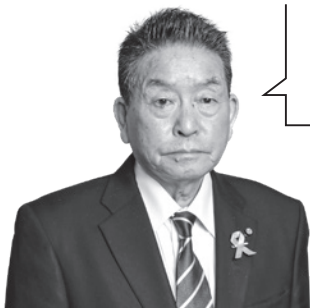
答 地域総合センター内に併設する玉津会館、令和5年度にリニューアルオープンした速野会館を除く、地区会館にはエレベーターが未設置です。他の会館は、空調や防水等の機能維持に必要な修繕を計画的に実施し、施設の長寿命化を図っており、エレベーターやフリースペースの設置などの機能の充実を含めた大規模改修は、市の財政状況等を勘案する中、中長期的に検討を行う必要があると認識しています。

多目的トイレについて

問 守山会館の多目的トイレには「赤ちゃんの駅」のステッ

カーが貼付てあるが、収納式多目的シート(大人用)のみが設置され、赤ちゃん用のおむつ交換台がない。多目的トイレ以外でのおむつ交換や授乳スペースの設置とその案内が必要と考えるが見解を伺う。

答 本市では子育て家庭が安心して外出できる環境づくりとして「赤ちゃんの駅」事業を進めており、全会館が登録施設となっています。専用施設がないので、和室などを利用していただくよう職員が声かけをする等、丁寧な対応に努めます。



守政会
筈井 昌彦(はずい まさひこ)

子どもの交通の安全確保対策について



問 交通事故の防止は全市民あげて取り組まなければならない重要な課題で守山市交通安全計画に基づき安全で安心な通学路の確保に努めていただいている。中学生以下の交通事故の現状と各校園からの要望数と対応、交通安全教育の推進について伺う。

答 令和4年4月から令和6年11月の各校園からの交通事故報告件数は154件、通学路の改

善要望は142件で、年2回の通学路安全対策本部会で対応策を決定しています。交通安全教育は学校、保護者、地域が一体となり交通规则を守る意識を高めるよう啓発活動に取り組むことが重要です。

問 子どもの交通事故は多発場所が多くある。交通管理者、道路管理者等が連携しながら、事故データ、交通ビッグデータ等を活用・共有して事故要因を分析することで、交通事故の未然防止が図れる。連携の取り組みと要望結果の報告・共有について伺う。

答 学校現場では繰り返し事故が起こっている箇所を調べ、地図に表す「安全マップ」を作成し、

事故防止に努めています。今後は県警の交通事故発生状況マップ等のデータを活用し、未然防止を図ります。通学路交通安全対策本部会での対応策、結果は要望地域に報告し、情報共有を図っています。

問 のびゆく守山市。まちのかわりが変わるなかでの、子どもの交通安全対策について伺う。

答 警察と連携を図るなか、交通事故発生状況等の分析や最新の知見、技術等活用できるものがあれば取り入れます。信号機や横断歩道の設置、交通規制の実施は県公安委員会に要望しており、可能な限り早めの対応をお願いしていきます。



教員の働き方改善と 子どもの多様な居場所のづくりを

問 教職員の働き方改革の取組状況を伺う。

答 令和6年度は守山、吉身、物部の3小学校をワーク・ライフ・バランス推進モデル校に指定し、働き方改革のよりよいサイクルづくりを研究・検証し、効果的な業務改善に取り組んでいます。具体的には日課表の工夫・変更、教職員が憩い情報共有できる場の設置、職員室環境の改善、小学校低学年まで拡充した教科担任制の導入、成績2期制の導入など、各校が工夫して業務改善を実施しています。

教育委員会としては、留守番電話の設置、欠席・遅刻連絡のデジ

タル化、中学校における採点ソフトの導入などを進めてきました。さらに、スクールサポートスタッフ、やすらぎ支援相談員を配置し、従来教職員が担ってきた役割を分担、適正化することで、教員の専門性を発揮できる環境づくりを行っています。目的を達成するために手段(仕組み)を作りつつ、業務改善をすすめ意識改革をしていくことが重要と考えています。

問 教員の長時間労働改善のための授業時間短縮により、子どもの放課後の過ごし方に影響が及ぶと思うが、今後の放課後における児童の居場所づくりについて伺う。



無所属
上田 佐和 (うえだ さわ)

答 子どもの放課後の過ごし方や居場所については、地域の人とかかわる機会や自主的な活動、体験に対する意欲的な意見が多くみられたことから、放課後児童クラブの整備に限らず、多様な居場所が必要でないかと分析しています。



新型コロナワクチン死亡認定の 情報提供について

問 非常に残念なことに本市でも、新型コロナワクチンにおける健康被害救済制度の死亡認定が出てしまった。「広報もりやま」に現在の守山の被害状況を表にして分かりやすく掲載すること、再度「健康被害救済制度」の丁寧な案内をお願いしたく、見解を伺う。

答 「広報もりやま」を活用し、ワクチン接種の情報と合わせて健康被害救済制度や健康被害の申請、認定状況の情報提供を行います。

守山市長期ビジョン2035における外国人増加の検討について

問 守山市長期ビジョン2035に、外国人労働者が増加す

る可能性を記載するか。また、外国人労働者が増えた場合どのようなまちづくりをするかのアンケートを実施してはどうか。外国人労働者が増えた場合の、各部局の準備はどのように進めるのか。

答 少子高齢化や企業の人手不足を背景に、新たに進出される企業のみならず、市内のさまざまな業種の既存事業所での外国人労働者が増加することが見込まれ、今後のまちづくりにおいて、多文化共生をしっかりと進めていくことを長期ビジョンに位置付けることは必要であると考えます。

外国人労働者が増えた場合のまちづくりについてのアンケートを



参政党
北野 裕也 (きたの ひろや)

長期ビジョン策定の中で実施することは考えていません。一方で、今後増えるであろう外国人と共生していく中では、さまざまな方々の意見をお聞きすることは重要であると認識しています。

また、外国人が増えることにより、各分野で課題が発生する場合には、その課題に応じ実態を踏まえ、適宜適切に対応する必要があると考えます。

守山市議会委員会条例・ 守山市議会会議規則の一部を改正

地方自治法の一部改正に伴い、地方議会に係る手続きのオンライン化を可能とする規定が令和6年4月1日から施行されたことから、本市議会のオンライン化、デジタル化に対応するために守山市議会委員会条例および守山市議会会議規則の一部を改正しました。

主な改正内容

●オンライン委員会の導入

オンラインによる(映像と音声の送受信により相手の状態を相互に認識しながら通話することができる)方法で委員会を開くことができることとします。オンラインによる参加委員も出席扱いとし、表決も可能とします。

対象の会議

常任委員会、特別委員会、議会運営委員会

開催条件

下記の事由に該当し、委員が委員会室に参集することが困難な場合

- ・大規模な災害の発生
- ・感染症のまん延
- ・育児、介護
- ・その他委員長が認める事由

具体的な運用については、引き続き検討や議論を行い、仮称「守山市議会オンライン委員会運用要綱」を定める予定です。

●議会手続きのオンライン化

市民の皆さまが議会に提出する「陳情」や、議会が国会等に提出する「意見書」など従来からの書面手続に加え、オンラインによる手続きも可能となります。

●改正の施行日

令和7年4月1日



意見書を採択

全会一致で、下記の意見書を採択し、12月19日付けで国等へ送付しました。

- ・学校給食の安定供給に向けた国の支援を求める意見書
- ・北方領土問題の早期解決等を求める意見書

詳しい内容は二次元コードからご確認ください。



総務常任委員会 10月8日～9日

愛知県 みよし市

開庁時間の見直しについて

みよし市では「書かない、待たない、来ない」窓口を実現し、住民窓口の多様化が進んだことを受け、令和6年5月から市役所の開庁時間を見直され、午前9時から午後5時までに短縮されました。これにより、職員の時間外勤務が減少し、職員間の連絡調整が円滑に進むなど、働き方改革が推進されました。その明確な目的として、「市民サービスの向上」が掲げられていました。

また、市民サービスの低下につながらないように、市民への事前周知が徹底されており、苦情はなかったとのことでした。本市でも、令和7年5月からの開庁時間短縮を検討しており、市民への十分な周知と適切かつ円滑な窓口業務を実現するために、本事例は、大変参考となりました。



岐阜県 岐阜市

人材育成について

岐阜市では、DXの推進による持続可能な行政運営を担う人材を育成するため、「DX人材育成計画」を策定されています。本計画では、基礎自治体が多岐にわたる業務に対応するため、各部署の現場状況を把握した職員が主体的にDXを推進する必要性が示されており、こうした人材を組織的に育成することの重要性が強調されています。DX推進リーダーが配置され、中核的な役割を担って改革を進めていますが、一般職員全員にもデジタルツールを活用し、市民サービスに直接貢献する役割が求められていることから、全職員が当事者意識を持ち、DXを推進することで業務の効率化が図られ、人材不足対策にも寄与しています。この取組を本市の人材育成の一助としたいと考えます。



文教福祉常任委員会 10月16日～17日

徳島県 三好市

ひきこもり・居場所づくり支援について

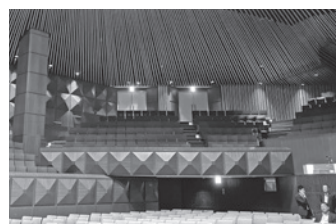
三好市では、国庫補助を活用し、ひきこもり支援をNPO法人や社会福祉法人に委託されています。このNPO法人の特徴としては、ひきこもり経験者が法人の支援者として活動している点です。その経験を活かしながら、当事者や家族の相談に応じるほか、居場所や訓練の場を提供し、就労準備支援や就労体験など、相談者に寄り添った支援を行っています。職員の方からは「必要なときに助けを求められる環境を整えること」「自分の価値を認識し、自尊感情を高める活動が重要である」との説明を受けました。本市においても、安心して相談できる体制や居場所の充実、専門的知識を持つ支援者の配置と育成が必要だと感じました。



香川県 坂出市

坂出市民ホールの大規模改修について

坂出市民ホールは昭和49年に開館し、その後、各種設備の老朽化が課題となる中、平成29年の台風による大雨で浸水被害を受けたことを契機に、改修計画が進められました。改修計画による、耐震改修工事や前庭広場の整備を経て、令和6年4月にリニューアルオープンしました。改修にあたっては、市民目線で利用しやすい施設づくりに工夫が凝らされており、前庭広場は多様な目的でさまざまな年代の方が利用できるオープンスペースとして整備されています。本市の市民ホールとは立地条件や施設規模において異なる点もありますが、今後の改修計画において、多くの方が利用しやすい空間づくりなどを参考としたいと考えます。



静岡県 三島市

共助の防災対策について

三島市では、南海トラフ地震の被害を想定した防災対策を積極的に進められています。水防訓練や水害時の避難行動訓練、防災教室・講演会を通じて、市民の防災意識の向上を図り、市民が防災に高い関心を持ち、地域の自主防災活動や訓練に積極的に参加していることが特徴です。また、東日本大震災などの教訓を踏まえ、多様な防災計画や災害対応マニュアルを整備し、高齢者や障害者を含む災害弱者への配慮が充実した「避難所運営基本マニュアル」を全国に先駆けて作成されました。さらに、女性の視点を取り入れた防災対策も推進されています。本市の地域防災計画の改定や個別避難計画の策定に取り入れるべき視点が多く、大変参考となりました。



東京都 三鷹市

AIデマンド(予約型乗合)交通実証運行について

三鷹市は、交通利便性の高い郊外型住宅都市ですが、バス交通が不便な地域、バス停が遠いエリアや運行本数が少ない地域があります。これらの解消のため、AIデマンド交通の実証運行がされています。予約受付や配車ルート決定がリアルタイムで行われ、効率的な運行が可能となるとともに、「つかいやすく」「わかりやすい」予約システムなどにより利用者、乗相率が増加傾向にあります。本市では、路線バスの減便等が進む中、路線バスを補完する移動手段として、デマンド乗合タクシー「モーリーカー」のさらなる充実が必要です。AIデマンド交通は魅力的な交通システムであり、地域性を考慮し、導入に向けて研究を進めます。



議会活動報告(10月～12月)

10月 7日	市議会だより編集委員会
11月21日	議会運営委員会
11月22日	子育て支援対策特別委員会
11月25日	まちづくり対策特別委員会
11月26日	議会改革・広報広聴特別委員会
11月29日	本会議(初日)
	全員協議会
	市議会だより編集委員会
12月11日	本会議

12月12日	本会議
12月13日	総務常任委員会
12月16日	議会運営委員会
	文教福祉常任委員会
12月17日	環境生活都市経済常任委員会
12月19日	議会運営委員会
	本会議(最終日)
	全員協議会

次回定例会会議等の開催予定

※開会時間は原則午前9時30分です。

2月14日(金)	議会運営委員会
2月17日(月)	子育て支援対策特別委員会
2月18日(火)	まちづくり対策特別委員会
2月19日(水)	議会改革・広報広聴特別委員会
2月21日(金)	本会議(初日)
3月 6日(木)	本会議
3月 7日(金)	本会議
3月10日(月)	本会議

3月12日(水)	総務常任委員会
3月13日(木)	総務常任委員会
3月14日(金)	文教福祉常任委員会
3月17日(月)	文教福祉常任委員会
3月18日(火)	13:30～ 環境生活都市経済常任委員会
3月19日(水)	13:30～ 環境生活都市経済常任委員会
3月21日(金)	環境生活都市経済常任委員会
3月25日(火)	本会議(最終日)



12月定例月会議 審議結果一覧

全会一致で可決等された議案

予算8	令和6年度守山市一般会計補正予算(第4号)
	令和6年度守山市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
	令和6年度守山市育英奨学事業特別会計補正予算(第1号)
	令和6年度守山市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
	令和6年度守山市水道事業会計補正予算(第2号)
	令和6年度守山市下水道事業会計補正予算(第1号)
	令和6年度守山市介護保険特別会計補正予算(第2号)
	令和6年度守山市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
条例9	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案
	守山市印鑑条例の一部を改正する条例案
	守山市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例案
	守山市使用料および手数料条例の一部を改正する条例案
	守山市地域子育て支援拠点施設の設置および管理に関する条例案
	守山市職員の給与に関する条例および守山市教育公務員の給与に関する条例の一部を改正する条例案
	地方公務員法第22条の2第1項第1号により採用する会計年度任用職員の報酬等に関する条例および地方公務員法第22条の2第1項第2号により採用する会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案
	守山市議会委員会条例の一部を改正する条例案
その他10	守山市議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例案
	財産の無償貸付につき議決を求めることについて(議第62号)
	財産の無償貸付につき議決を求めることについて(議第63号)
	財産の無償貸付につき議決を求めることについて(議第64号)
	指定管理者の指定につき議決を求めることについて(議第65号)
	指定管理者の指定につき議決を求めることについて(議第66号)
	指定管理者の指定につき議決を求めることについて(議第67号)
	市道の路線の認定および廃止につき議決を求めることについて
	守山市議会会議規則の一部を改正する規則案
	学校給食の安定供給に向けた国の支援を求める意見書
	北方領土問題の早期解決等を求める意見書

賛否が分かれた議案	会派	①										②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	議決結果	新野富美夫	菅井昌彦	森貴尉	西村弘樹	松永恵美子	高田正司	渡邊邦男	田中尚仁	小牧一美	藤原浩美	川本佳子	福井寿美子	榎本花菜恵	二上勝友	田中均	北野裕也	藤木猛	川本航平	上田佐和	今江恒夫
令和6年度守山市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
守山市特別職の職員で常勤のものの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
企業・団体献金の全面禁止を求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	－	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×
子ども福祉医療費助成の制度拡充を求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	－	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×
加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度の創設を求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	－	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×
刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	－	×	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	×
核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	－	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×

会派…①守政会 ②日本共産党議員団 ③ネットワーク未来 ④日本維新の会 ⑤公明党 ⑥参政党 ⑦～⑩無所属議員
○…賛成 ×…反対 —…議長は採決に加わりません。

まちのトピックス Topics



復活30周年「もりやまいち」

守山の冬の風物詩「もりやまいち」が、令和6年12月22日に開催されました。会場は歩行者天国となり、キッチンカーや模擬店がずらりと並びました。餅まきやふるまい酒といった年末らしいイベントに加え、よさこい演舞や琉球國祭り太鼓の演奏が行われ、会場は大いに盛り上がりました。大勢の市民が訪れ、買い物やイベントを楽しんでいました。

市議会傍聴のご案内とインターネット中継 ((o))

次回定例会議の予定は18頁に掲載しています。
(日程は変更になる場合もあります)
お問い合わせは議会事務局へ。

TEL : 077-582-1151

守山市議会中継



守山市議会YouTube中継ページへ

インターネットアクセス数

1,747件

(令和6年10月1日~12月31日)

アプリで
見よう!

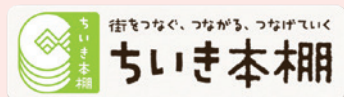
もりやま市議会だよりが**アプリ**で閲覧できます!

App Store

Google play



「マチイロ」アプリを
インストール



「Sidebooks」
アプリをインストールし、
「ちいき本棚」を選択

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。

※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市議会は責任を負いません。

編集後記

本年秋にはいよいよ「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」が開催されます。大会を通じて喜びと感動を市民の皆さまと分かち合いたいと思います。皆さまの想いをつなげ、未来に向かって力強く歩みを進めている守山市の姿を感じていただけるよう、紙面づくりに取り組んでいます。市議会に関心を持っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

市議会だより編集委員 松永 恵美子